

## バージョンアップ履歴

\* Ver4.30A : 新規リリース

### 1. Ver.4.30A→Ver.4.31B のバージョンアップについて

Ver.4.30A→Ver.4.31B では 1 件の機能改善および 24 件の不具合修正を実施しました。

詳細について以下に説明いたします。

#### 1.1 機能改善

##### 1.1.1 260IF に関する機能改善

MP920 260IF をマスタで使用するとき、電源投入後の CAN チップの初期化処理および DupMCID メッセージの送信を遅らせるオンデレイタイマ機能を追加した。

#### 1.2 不具合内容

##### 1.2.1 調整パネルに関する不具合

入力する値に対して、上下限チェックが行われていない。

##### 1.2.2 メニューのガイド表示に関する不具合

画面のステータスラインに、メニューのガイド表示がされないことがある。

##### 1.2.3 PLC インポート画面に関する不具合

PLC インポート画面にて画面上にデータのアプリケーション情報が表示されない。

##### 1.2.4 転送機能に関する不具合

一括転送（一括比較）時に「タグリスト、工業単位ファイルが見つからない」というエラーが検出されることがある。

##### 1.2.5 転送機能に関する不具合

MP920 をマルチ CPU で使用している場合、CPU2 側のシリアル定義（汎用シリアル伝送パラメータ設定）が転送されない。

##### 1.2.6 転送機能に関する不具合

コメントデータを転送すると、図面ごとのコメント領域の獲得が少なかったため、パソコンがハングアップすることがある。

##### 1.2.7 DWG 複写に関する不具合

オンラインで実行中の図面に対して、DWG 複写を行うとエラーメッセージが表示されずに MPE720 が強制終了する。

##### 1.2.8 モーション命令に関する不具合

モーション命令「IOW」で Bit 反転命令を使用すると、IOW 命令が正しく動作しない。

### 1.2.9 サーボパラメータに関する不具合

リニアモードの SGDH\*\*\*N と SGD\*\*\*N を組み合わせて割り付けを行うと、SGD\*\*\*N のパラメータで保存できないことがある。

### 1.2.10 クイックリファレンスに関する不具合

新ラダーエディタのクイックリファレンスで、オフラインのレジスタデータが Read/Write できない。

### 1.2.11 カムツールに関する不具合

カムツールでデータを保存した際に、タイトルバー上のデータファイル名の表示が切り替らない。

### 1.2.12 転送機能に関する不具合

「その他媒体→HD 転送」で転送すると、途中で新ラダーエディタが起動して「無題のファイルの末尾以降にアクセスしました」とエラー表示され、転送が途中で止まることがある。

### 1.2.13 ベリファイに関する不具合

新ラダーエディタで図面を開いたまま 2 回以上ベリファイすると、DWG プロパティで設定した #レジスタの個数が 0 になる。

### 1.2.14 新ラダーエディタの印刷に関する不具合

新ラダーモードの時、レジスタ印刷、シンボル印刷を行うと MPE720 が強制終了する。

### 1.2.15 ユーザメニューマネージャに関する不具合

ユーザーメニューマネージャでスペースを含む場所（パス）にファイルを保存すると、再度定義ファイルを開くことができない。

### 1.2.16 コイルの強制 ON/OFF に関する不具合

新ラダーモードで、オンライン時にコイルの強制 ON/OFF を行うと、編集マークが表示されることがある。

### 1.2.17 フォルダ名に関する不具合

ファイルマネージャで、グループフォルダ/オーダフォルダ/PLC フォルダにおいて、フォルダ名の最後に半角スペースを付けて作成することができる。

### 1.2.18 コピー&ペーストに関する不具合

新ラダーエディタで、複数ネストした命令（IF、While、For など）をスコーピング OFF した状態でコピー&ペーストを実行すると正常にペーストできない。

### 1.2.19 インストールに関する不具合

MPE720 をインストールし、LadderWroks、CamTool、CimScope の途中でキャンセルを行うと、スタートメニューに MPE720 のショートカットが残る。

#### 1.2.20 Cレジスタ表に関する不具合

MP940 のオフラインで、Cレジスタ表を定義し保存すると保存エラーとなる。

#### 1.2.21 Cレジスタ表に関する不具合

新ラダーモードで、SEE 命令で参照されている図面を他の図面（階層が違う図面）に複写したとき、複写エラーとなり複写先が削除されることがある。

#### 1.2.22 転送に関する不具合

新ラダーエディタモードで"HD→CPU"へ一括転送後、オンラインで図面を開くと警告が発生することがある。

#### 1.2.23 転送に関する不具合

新ラダーエディタモードで、ベリファイ済みの図面をオフラインで"HD->其他媒体"に転送後、"其他媒体->HD"に戻した場合、ベリファイ済み図面がすべて不整合ファイルになってしまうことがある。

#### 1.2.24 ファイルマネージャに関する不具合

OS が WindowsNT の場合、Administrator 権限を持たない一般ユーザーは、ファイルマネージャからカムツールを立ち上げることができない。

## 2.Ver.4.31B→Ver.4.41A のバージョンアップについて

Ver.4.31B→Ver.4.41A では 7 件の機能改善および 12 件の不具合修正を実施しました。  
詳細について以下に説明いたします。

### 2.1 機能改善

#### 2.1.1 MP2000 シリーズ新規対応

MP2100、MP2300、IO2310 に対応した。

#### 2.1.2 アプリケーションコンバータ新規対応

MP900 シリーズのアプリケーションを MP2000 シリーズのアプリケーションにコンバートするツールを追加した。

#### 2.1.3 カムツールに関する機能追加

カム曲線（逆トラペクト曲線、復元曲線、逆復元曲線）を追加した。

#### 2.1.4 MECHATROLINK- II 新規対応

MECHATROLINK- II に対応した。

#### 2.1.5 自動生成ラダーの削除

MP2000 シリーズでのモーションプログラム用ラダーの自動生成機能を削除した。

#### 2.1.6 シンプル ABS 無限長位置管理機能追加

シンプル ABS 無限長位置管理機能を追加した。

#### 2.1.7 転送時間の短縮

レジスタの転送速度を高速化した。

### 2.2 不具合内容

#### 2.2.1 カムツールに関する不具合

制御グラフ、特性曲線グラフ、グラフ比較で、スケールとグラフがずれて印刷される。

#### 2.2.2 調整パネルに関する不具合

調整パネルで Copy & Paste を行っても現在値が正常に反映されない。

#### 2.2.3 クイックリファレンスに関する不具合

新ラダーエディタモードで、シンボルマネージャに登録してあるシンボルおよびコメントがクイックリファレンスで表示できないことがある。（シンボル名称 8Byte 以上、コメント 48Byte 以上時）

#### 2.2.4 MP940 の割り込み図面、超高速図面に関する不具合

シンプルモードで MP940 の割り込み図面と超高速図面が使用できない。

#### 2.2.5 DWG 複写に関する不具合

新ラダーエディタモードでディセーブルした図面を DWG 複写すると、複写した図面は表示はディセーブルになっているが、実際は実行されている。

#### 2.2.6 新ラダーエディタのモニタに関する不具合

新ラダーエディタモードでオンライン接続し、調整パネル等のプログラムを保存すると新ラダーエディタのモニタが停止する。

#### 2.2.7 ベリファイに関する不具合

新ラダーエディタモードで、ASCBIN 命令の直前ステップに実数型置数命令を記述すると、ベリファイでプログラム保存エラーになる。

#### 2.2.8 新ラダーエディタに関する不具合

新ラダーエディタモードで、複雑なラングに分岐を追加するとシステムダウンすることがある。

#### 2.2.9 印刷に関する不具合

新ラダーエディタモードで、0 ラングのラングコメントが印刷されない。

#### 2.2.10 通信プロセスに関する不具合

通信プロセスを起動した状態で、MacAfee のウイルススキャンを実行すると通信プロセスが起動しなくなる。

#### 2.2.11 カムツールに関する不具合

カムツールのデータリストで、データ削除を複数回実行することができない。

#### 2.2.12 DWG 複写に関する不具合

図面を複写したときに、表形式プログラムが複写されない。

### 3.Ver.4.41A→Ver.4.50A のバージョンアップについて

Ver.4.41A→Ver.4.50A では 6 件の機能改善および 11 件の不具合修正を実施しました。  
詳細について以下に説明いたします。

#### 3.1 機能改善

##### 3.1.1 WindowsXP に新規対応

WindowsXP に対応した。

##### 3.1.2 リニア型サーボに新規対応

ΣII サーボのリニア型に対応した。

##### 3.1.3 表データの編集機能改善

表データにて、作成した表定義の変更ができるようにした。

##### 3.1.4 コイルの強制 ON/OFF 処理の高速化

新ラダーエディタモードで、オンラインデバッグ時に使用できるコイルの強制 ON/OFF において、処理を高速化した。

##### 3.1.5 MP2300 260IF-01 にて起動遅延タイム対応

MP2300 260IF-01 をマスタで使用する場合に、通信路のセットアップタイミングを遅延させるタイム機能を追加した。

##### 3.1.6 ベリファイ処理の高速化

新ラダーエディタモードで、オンライン接続時のベリファイ処理を高速化する機能を追加した。

#### 3.2 不具合内容

##### 3.2.1 クイックリファレンスに関する不具合

新ラダーエディタモードで、クイックリファレンスのレジスタリストにて任意のレジスタ型を入力しても“TYPE”を変更しない限り、レジスタの型が変更されない。

##### 3.2.2 クイックリファレンスに関する不具合

クイックリファレンスのウォッチページで、ローカルレジスタ(DW)を入力する際、データが登録されていない(空白)フィールドには入力できるが、グローバル(MW)が入力されているフィールドには、上書きで入力できない。

##### 3.2.3 クイックリファレンスに関する不具合

クイックリファレンスのウォッチページで、表示中のレジスタを削除するとそれ以降の表示レジスタの値がずれて表示される。

##### 3.2.4 MP940 のモジュール構成定義に関する不具合

MP940 のモジュール構成定義で、カウンタモジュール設定画面の「設定」-「デフォルト」メニューが機能していない。

### 3.2.5 ラダーコンバータに関する不具合

ラダーコンバータで、コンバート先にコンバート元と異なる機種種の PLC フォルダを指定し、コンバートを実行した後、機種が異なるとのエラーが出るが、その後同一機種種の PLC フォルダを指定し、コンバートを実行すると同一図面を 2 度コンバートする。

### 3.2.6 新ラダーエディタに関する不具合

新ラダーエディタモードで、読み出し特権の高い図面の複写を行うと、ユーザ特権より特権が高いにもかかわらず正常に複写できる。

### 3.2.7 シンボルマネージャに関する不具合

新ラダーエディタモードで、シンボルマネージャにて既存のシンボルに対して修正し保存を行うと、ラダーエディタのシンボルリストにダブって表示される。

### 3.2.8 新ラダーエディタに関する不具合

新ラダーエディタモードで、ラングコメント、プログラムコメントなどの編集集中に PageUP キーを押すと次回の操作ができない。

### 3.2.9 新ラダーエディタに関する不具合

新ラダーエディタモードで、オンラインログオンして現在値採取を行っている図面の印刷プレビューを行うと、プレビューを行う前に画面上に表示されていたレジスタの現在値しか表示されない。

### 3.2.10 表データに関する不具合

表データ列属性の定義で、データ型を文字列に設定した場合、サイズの入力が行えるが、上限チェックがされていないため、入力桁数が 5 桁である 99999 まで入力でき、保存が行える。

### 3.2.11 印刷に関する不具合

表データを 70 行 11 列以上の設定して印刷すると、2 ページ目以降のデータが正しく印刷されない。

## 4.Ver.4.50A→Ver.4.51 のバージョンアップについて

Ver.4.50A→Ver.4.51 では 1 件の機能改善および 5 件の不具合修正を実施しました。  
詳細について以下に説明いたします。

### 4.1 機能改善

#### 4.1.1 リニア型サーボに新規対応

ΣⅢ (SGDS-\*\*\*15) サーボのリニア型に対応した。

### 4.2 不具合内容

#### 4.2.1 サーボパラメータに関する不具合

SGDH (Ver.33 以降) で、サーボパラメータの Pn218「指令パルス倍率機能選択」および Pn513「入力信号選択 6」の詳細画面が開けない。

#### 4.2.2 固定パラメータに関する不具合

MP2000 シリーズ SVB の固定パラメータにおいて、固定パラメータ No.29「モータ種別」を、リニアモーター→回転型モーターに切り替えると、固定パラメータ No.14「負方向ソフトリミット値」の値が異常な値になる。

#### 4.2.3 モニタパラメータに関する不具合

MP940 のモニタパラメータ No.57「電源断時のエンコーダ位置 (下位)」が異常な表示になる。

#### 4.2.4 サーボパラメータに関する不具合

SGDS のサーボパラメータ Pn825 を設定後、再度 Pn825 の詳細画を開くと設定した値と異なる値が表示される。

#### 4.2.5 印刷に関する不具合

SGDS のサーボパラメータの印刷で、Pn007、Pn408、Pn515、Pn825 の設定範囲が間違っ印刷される。

## 5.Ver.4.51→Ver.4.52 のバージョンアップについて

Ver.4.51→Ver.4.52 では 2 件の機能改善および 1 件の不具合修正を実施しました。  
詳細について以下に説明いたします。

### 5.1 機能改善

#### 5.1.1 AN2900、AN2910 に新規対応

MECHATROLINK- II 分散 I/O の AN2900、AN2910 に対応した。

#### 5.1.2 OMRON プロトコルに新規対応

MP2000 シリーズ通信モジュールのシリアル通信 I/F で OMRON プロトコルに対応した。

### 5.2 不具合内容

#### 5.2.1 サーボパラメータに関する不具合

サーボパラメータ画面で、パラメータを選択時に表示されるパラメータの入力範囲が異常な値になる。

## 6.Ver.4.52→Ver.5.10 のバージョンアップについて

Ver.4.52→Ver.5.10 では 16 件の機能改善および 13 件の不具合修正を実施しました。  
詳細について以下に説明いたします。

### 6.1 機能改善

#### 6.1.1 MP2000 シリーズ新規対応

MP2200、MP2100M に新規対応した。

#### 6.1.2 IO2320 に新規対応

MECHATROLINK- II 分散 I/O の IO2320 に対応した。

#### 6.1.3 MP2000 用 SVB-01 に新規対応

MP2200/MP2300 用オプションモジュール SVB-01 に新規対応した。

#### 6.1.4 MP2000 用 AFMP-01 に新規対応

MP2200/MP2300 用オプションモジュール AFMP-01 に新規対応した。

#### 6.1.5 MP2000 用 CSIF-01 に新規対応

MP2200/MP2300 用オプションモジュール CSIF-01 に新規対応した。

#### 6.1.6 YV250 に新規対応

MECHATROLINK- II 対応 MYVIS (YV250) に新規対応した。

#### 6.1.7 SGDS 磁極検出用パラメータ Pn48F を追加

SGDS のリニア用パラメータ Pn48F「磁極検出検証動作距離」を追加した。

#### 6.1.8 MP2000 シリーズの固定パラメータ No.42 を追加

MP2000 シリーズの固定パラメータ No.42「フィードバック速度移動平均時定数」を追加した。

#### 6.1.9 MP2000 シリーズの設定パラメータ No.22 を追加

MP2000 シリーズの設定パラメータ No.22「第 2 速度補償」を追加した。

#### 6.1.10 MP2000 シリーズの設定パラメータ No.3 の一部を追加

MP2000 シリーズの設定パラメータ No.3「機能設定 1」の選択肢を追加した。

#### 6.1.11 転送に関する機能改善

転送メニューを簡潔にまとめた。

#### 6.1.12 外部メディアへの転送処理速度の高速化

MPE720 から外部メディア（FD 等）への転送時にファイルを圧縮して転送する機能を追加した。

#### 6.1.13 MP2000 シリーズ用モーションプログラムデバッグ運転機能の追加

MP2000 シリーズ用モーションプログラムデバッグ運転機能を追加した。

#### 6.1.14 MP2000 シリーズ用モーション命令の追加

MP2000 シリーズ用モーション命令として、新規に VCR、VCS、TCR、TCS、SNGD、SNGE 命令を追加した。

#### 6.1.15 MP2000 シリーズ用モーション命令（MSEE）の仕様改善

MP2000 シリーズ用の MSEE 命令フォーマットの変更を行い、実行回数指定、アドレス指定ができるように変更した。

#### 6.1.16 トレースマネージャの新規実装

既存のデータトレース機能を全面的に改善したトレースマネージャを新規に実装した。

### 6.2 不具合内容

#### 6.2.1 転送に関する不具合

新ラダーエディタで、図面の転送時に特定の図面が不整合ファイルになることがある。

#### 6.2.2 転送に関する不具合

オフラインで連続転送を実行すると、転送マネージャがダウンする。

#### 6.2.3 シンボルマネージャに関する不具合

シンボル登録済みのレジスタにおいて、プログラムで使われているレジスタがマップに出てこない。

#### 6.2.4 レジスタマップに関する不具合

コピーされた DWG において、レジスタマップにその DWG の選択肢が存在しない。

#### 6.2.5 モーション命令に関する不具合

モーションプログラムで、軸移動系の命令の移動量を HEX 型で入力すると、設定値の 16 倍の値が設定される。

#### 6.2.6 カムツールに関する不具合

カムデータを M レジスタに送信したときに、カムデータが間引かれることがある。

#### 6.2.7 アプリケーションコンバータに関する不具合

サイズの大きいモーションプログラムのアプリケーションをコンバートすると、コンバート中に MPE720 が強制終了することがある。

#### 6.2.8 転送に関する不具合

新ラダーエディタにおいて、図面の個別転送でシンボルデータベースも同時に転送される。

#### 6.2.9 連続レジスタ置換に関する不具合

連続レジスタ置換で、範囲外のレジスタも置換されることがある。

#### 6.2.10 サーボパックパラメータに関する不具合

SGDH のサーボパックパラメータ Pn511 において、詳細画面の選択肢が全てディセーブルになっている。

#### 6.2.11 印刷に関する不具合

レジスタの印刷定義を行うときに、レジスタ詳細画面の「開始 REG」項目でアドレスの末尾を 0 以外の値で設定すると、レジスタ指定エラーが発生する。

#### 6.2.12 モーションプログラムに関する不具合

モーションプログラムの図面で、図面の読み出し特権を 0 以外に設定していると、0 以上の特権を設定したモーションプログラムで上書きできない。

#### 6.2.13 新ラダーエディタに関する不具合

シンボルデータベースで、レジスタマップ表示用のバッファ領域が不足しており、シンボルデータベースが強制終了することがある。

## 7.Ver.5.10→Ver.5.13 のバージョンアップについて

Ver.5.10→Ver.5.13 では 6 件の機能改善および 12 件の不具合修正を実施しました。  
詳細について以下に説明いたします。

### 7.1 機能改善

#### 7.1.1 インバータ V7 に新規対応

MECHATROLINK- II 対応インバータ V7 に対応した。

#### 7.1.2 MP2100 の PCI リセット機能対応

MP2100 のシステム定義に PCI リセット機能を追加した。

#### 7.1.3 MP2000 用 SVA-01 に新規対応

MP2200/MP2300 用オプションモジュール SVA-01 に新規対応した。

#### 7.1.4 MP2000 用 Lio-04 に新規対応

MP2200/MP2300 用オプションモジュール Lio-04 に新規対応した。

#### 7.1.5 MP2000 用 Lio-05 に新規対応

MP2200/MP2300 用オプションモジュール Lio-05 に新規対応した。

#### 7.1.6 MP2000 用 SVR に固定パラメータ No.42 を追加

MP2000 用 SVR で固定パラメータ No.42「フィードバック速度移動平均時定数」を追加した。

### 7.2 不具合内容

#### 7.2.1 印刷に関する不具合

リニア選択時、固定パラメータを印刷するとパラメータ名称がリニア用になっていない。

#### 7.2.2 ファイルマネージャに関する不具合

オンラインで通信異常が発生すると、その後ログオンできないことがある。

#### 7.2.3 転送に関する不具合

オンラインログオンし、一括転送（ロード）するときに転送元を変更すると、エラーになる。

#### 7.2.4 複写に関する不具合

ログオンしているユーザ特権より、読み込み特権の高いモーションプログラムが複写できる。

#### 7.2.5 モジュール構成定義に関する不具合

MP2000 で、セルフコンフィグレーション後モジュール構成定義でサブスロットを UNDEFINED に設定し、保存せずに再度モジュール構成定義を開くと、ステータスが初期化待ちになる。

#### 7.2.6 クロスリファレンスに関する不具合

クロスリファレンスで、ユーザ関数の M レジスタが検索されないことがある。

#### 7.2.7 クロスリファレンスに関する不具合

クロスリファレンスで、検索対象が複数存在する場合に 2 行目以降が表示されないことがある。

#### 7.2.8 タイマ命令に関する不具合

新ラダーエディタで、タイマ命令の設定値に LongWord サイズのデータが設定できる。

#### 7.2.9 クロスリファレンスに関する不具合

クロスリファレンスで、検索対象レジスタ以外のレジスタが検索されることがある。

#### 7.2.10 印刷に関する不具合

MECHATROLINK 定義の印刷で、伝送周期 1.5ms 設定時に正しく印刷されない。

#### 7.2.11 転送に関する不具合

MP2000 シリーズの MECHATROLINK 割り付けで、ステーション番号 16 にサーボを割り付けると、その軸のサーボパックパラメータが転送されない。

#### 7.2.12 転送に関する不具合

MP2100M で、オプション SVB に割り付けた軸のサーボパックパラメータが転送されない。

## 8.Ver.5.13→Ver.5.20 のバージョンアップについて

Ver.5.13→Ver.5.20 では 6 件の機能改善および 11 件の不具合修正を実施しました。  
詳細について以下に説明いたします。

### 8.1 機能改善

#### 8.1.1 SGDS「ゲイン補正上限値 1 (Pn1B5)」を追加

SGDS サーボパックパラメータの「ゲイン補正上限値 1 (Pn1B5)」を追加した。

#### 8.1.2 関数「MLINK-SVW」追加

新ラダーエディタで、システム関数「MLINK-SVW」を追加した。

#### 8.1.3 実数演算に関する機能改善

MP2000 シリーズで、実数を整数にキャストする動作において、小数点以下を四捨五入にするか、小数点以下を切り捨てるかの設定をラダープロパティ画面に追加した。

#### 8.1.4 MP2000 でステッピングモータドライバ対応

MP2000 シリーズで、MECHATROLINK- I 用ステッピングモータドライバに対応した。「STP.\*\*\*」

#### 8.1.5 表データに関する機能追加

SRAM を拡張した MP2200 において、表データの格納先をバッテリーバックアップに設定できるように機能追加した。

#### 8.1.6 表データに関する機能追加

表データを CSV ファイルにインポート／エクスポートできるように機能追加した。

### 8.2 不具合内容

#### 8.2.1 複数レジスタ置換に関する不具合

新ラダーエディタモードで、複数レジスタ置換を実行時、EXPRESSION 命令内のレジスタが置換されない。

#### 8.2.2 印刷に関する不具合

クロスリファレンスの印刷で、親図面のデータが印刷されない。

#### 8.2.3 トレースマネージャに関する不具合

従来のラダーエディタモードのトレースマネージャで、ラダーエディタ上のレジスタを選択してのレジスタ登録ができない。

#### 8.2.4 トレースマネージャに関する不具合

トレースマネージャのグラフ画面とリスト画面で、同時に画面の最大化ができない。

#### 8.2.5 トレースマネージャに関する不具合

トレースマネージャのグラフで、リストのデータ数を変更したとき、グラフのスケールが変化しない。

#### 8.2.6 トレースマネージャに関する不具合

トレースマネージャの登録レジスタで、システムレジスタを登録した場合に、そのレジスタを変更しても最初のレジスタのコメントが残る。

#### 8.2.7 トレースマネージャに関する不具合

トレースデータのエクスポートで、エクスポート先に USB 接続のデバイスを設定すると、トレースマネージャを終了させないと、そのデバイスを取り外せない。

#### 8.2.8 トレースマネージャに関する不具合

トレースマネージャのグラフ表示で、データが大きな数値でプラス方向（マイナス方向）に偏っている場合に、グラフの Y 軸の中央がゼロになり、グラフが見づらい。

#### 8.2.9 トレースマネージャに関する不具合

トレースマネージャの X-Y グラフ表示で、AB 連動を実行しても、A 連動カーソルしか動作しない。

#### 8.2.10 トレースマネージャに関する不具合

MP2200 のオフライン起動で、トレースデータをインポートし、変数選択ボタンをクリックすると、MPE720 が強制終了する。

#### 8.2.11 印刷に関する不具合

トレースマネージャで、トレース定義を印刷すると、旧データトレースが印刷される。

## 9.Ver.5.20→Ver.5.22 のバージョンアップについて

Ver.5.20→Ver.5.22 では 7 件の機能改善および 7 件の不具合修正を実施しました。  
詳細について以下に説明いたします。

### 9.1 機能改善

#### 9.1.1 CPU 内蔵 SVB で通信周期 1.5ms 対応

MP2100、MP2300 の CPU 内蔵 SVB で MECHATROLINK-Ⅱ 通信周期 1.5ms に対応した。

#### 9.1.2 電源投入時の D レジスタクリア機能追加

MP2000 シリーズで、電源投入時に D レジスタをクリアする機能を追加した。

#### 9.1.3 SLAU 命令に関する機能追加

MP2000 シリーズで、SLAU 命令に倍長整数型が入力できるように機能追加した。

#### 9.1.4 217IF-01 で通信ボーレート 4800bps 対応

MP2200、MP2300 用オプションモジュール 217IF-01 のポート 2 で、通信ボーレート 4800bps に対応した。

#### 9.1.5 MP2000 用 DO-01 に新規対応

MP2200/MP2300 用オプションモジュール DO-01 に新規対応した。

#### 9.1.6 トレースマネージャに関する機能改善

データトレースの起動で、デフォルトをトレースマネージャに変更した。

#### 9.1.7 サーボパックパラメータに関する機能改善

サーボパック SGDH-\*\*\*E + NS100 のパラメータ Pn801 のデフォルト値をソフトリミット無効に変更した。

### 9.2 不具合内容

#### 9.2.1 シンボル定義に関する不具合

新ラダーエディタモードで、シンボルの個数が 16000 個を越えて定義すると、新ラダーエディタが BUSY となる。

#### 9.2.2 新ラダーエディタに関する不具合

新ラダーエディタで、ファイルオープンやベリファイ時に MPE720 が異常終了することがある。

#### 9.2.3 ウォッチページに関する不具合

ウォッチページで、Bit 型で登録した関数の D レジスタの値をオンラインで変化させてもコントローラに反映されない。

#### 9.2.4 新ラダーエディタに関する不具合

新ラダーエディタで、ブランチの編集時にアプリケーションエラーで強制終了することがある。

#### 9.2.5 転送に関する不具合

FLASH 保存操作で、FLASH 保存に失敗しても、エラーメッセージが表示されず正常終了する。

#### 9.2.6 一括転送に関する不具合

一括転送実行時に、アプリケーションが転送できないことがある。(Ver5.20のみ)

#### 9.2.7 モーションプログラムに関する不具合

モーションプログラムで、サイズの大きいファイルを保存するとエンジニアリングマネージャが強制終了することがある。

## 10.Ver.5.22→Ver.5.30 のバージョンアップについて

Ver.5.22→Ver.5.30 では 11 件の機能改善および 5 件の不具合修正を実施しました。  
詳細について以下に説明いたします。

### 10.1 機能改善

#### 10.1.1 通信プロセスの USB 通信対応

通信プロセスで USB 通信に対応した。

#### 10.1.2 通信プロセスの機能改善

通信プロセスを立ち上げたとき、アイコントレイに格納するように改善した。

#### 10.1.3 通信プロセスの機能改善

通信プロセス終了時の確認メッセージの表示/非表示を選択できるように改善した。

#### 10.1.4 モーションパラメータ位相補正設定方式対応

モーション設定パラメータ (OWxx09) に電子カム時の位相補正の指令タイプを選択できるようにした。

#### 10.1.5 IO2330 に新規対応

MECHATROLINK 分散 I/O の IO2330 に新規対応した。

#### 10.1.6 新ラダーエディタに関する機能改善

ラダーエディタのレジスタマップからクロスリファレンス機能を連携して実行できるように改善した。

#### 10.1.7 ウィンドウサイズの改善

モジュール構成定義画面を中心に画面サイズを適切に改善した。

#### 10.1.8 新ラダーエディタに関する機能改善

レジスタマップの表示対象種別選択を「プログラムで使用されているレジスタ」に変更した。

#### 10.1.9 新ラダーエディタに関する機能追加

EXPRESSION、IF、WHILE 命令中にコメントを入力できるように機能追加した。

#### 10.1.10 組込み C 言語プログラムに新規対応

MP2000 シリーズで組込み C 言語プログラムに新規対応した。

#### 10.1.11 モーションレジスタ Read/Write 関数を機能追加

MP2000 シリーズでモーションレジスタを Read/Write するシステム関数を追加した。

## 10.2 不具合内容

### 10.2.1 英語表記に関する不具合

英語版 MPE720 でキャプション、ダイアログ、エラーメッセージ、モーションパラメータで意味がわかりづらい表示がある。

### 10.2.2 新ラダーエディタに関する不具合

新ラダーエディタで、ベリファイ実行時に強制終了する場合がある。

### 10.2.3 モーションプログラムに関する不具合

モーションプログラム中で、Bit 型論理演算結果が異常な場合がある。

### 10.2.4 モジュール構成定義に関する不具合

MP2000 シリーズで、オプションモジュール DO-01 をマニュアル操作で割り付けると、ステータスが「運転中」にならない。

### 10.2.5 FileManager に関する不具合

OS が WindowsXP の SP2 の場合、FileManager が立ち上がらない。

## 11.Ver.5.30→Ver.5.31B のバージョンアップについて

Ver.5.30→Ver.5.31B では 17 件の機能改善および 12 件の不具合修正を実施しました。  
詳細について以下に説明いたします。

### 11.1 機能改善

#### 11.1.1 MP2000 用 CPU-02 に新規対応

MP2200 用 CPU-02 モジュールに新規対応した。

#### 11.1.2 MP2000 用 215AIF-01 に新規対応

MP2200/MP2300 用 215AIF-01 モジュールに新規対応した。

#### 11.1.3 MP2000 用 AI-01 に新規対応

MP2200/MP2300 用 AI-01 モジュールに新規対応した。

#### 11.1.4 クロスリファレンスに関する機能改善

クロスリファレンスで検索結果が 0 の場合にメッセージを表示するよう機能改善した。

#### 11.1.5 新ラダーエディタに関する機能改善

FUNC および SEE 命令から参照図面を開くことができるよう機能改善した。

#### 11.1.6 転送に関する機能改善

個別転送の DWG および FUNC の詳細設定で図面の全選択をデフォルトに変更した。

#### 11.1.7 ウォッチページに関する機能改善

ウォッチページで行を挿入できるよう機能改善した。

#### 11.1.8 新ラダーエディタに関する機能改善

新ラダーエディタの命令パレットの横サイズが、新ラダーエディタのフレームサイズと一致するよう変更した。

#### 11.1.9 クロスリファレンスに関する機能改善

新ラダーエディタ上での D レジスタのクロスリファレンスで対象図面のみを検索対象とするよう変更した。

#### 11.1.10 新ラダーエディタに関する機能改善

新ラダーエディタの図面の高速処理形式で全図面を一括に処理形式を設定できるよう機能改善した。

#### 11.1.11 転送に関する機能改善

一括転送で、CPU が RUN 状態で実行したとき CPU を STOP できるよう機能改善した。

#### 11.1.12 印刷に関する機能改善

新ラダーエディタの図面の印刷時に複数の図面全ての印刷倍率を設定できるよう機能改善した。

#### 11.1.13 新ラダーエディタに関する機能改善

新ラダーエディタの EXPRESSION 命令で現在値モニタの「すべて表示」をデフォルトに変更した。

#### 11.1.14 シンボルマネージャに関する機能改善

新ラダーエディタのシンボルマネージャで外部データのインポート時にレジスタ/シンボルの重複を検出するよう機能改善した。

#### 11.1.15 転送に関する機能改善

プログラム比較で比較結果のメッセージを改善した。

#### 11.1.16 新ラダーエディタに関する機能改善

新ラダーエディタでマウスホイールに対応した。

#### 11.1.17 新ラダーエディタに関する機能改善

新ラダーエディタでディセーブルコイル検索を高速化した。

### 11.2 不具合内容

#### 11.2.1 モジュール構成定義に関する不具合

モジュール構成定義のファイルが異常になった場合、SVA モジュールの払い出し速度が 2 / 3 になることがある。

#### 11.2.2 モーションプログラムに関する不具合

モーションプログラムで移動命令の目標値等に異常なデータを記載してもコンパイルでエラーにならない。

#### 11.2.3 ユーザ関数に関する不具合

関数名称が A,L,H,I で始まる場合、現在値モニタが 4 階層までモニタできない。

#### 11.2.4 新ラダーエディタに関する不具合

ファイル検索で検索結果が表示されないことがある。

#### 11.2.5 レジスタリストに関する不具合

D レジスタのデータ数が多い場合、オフラインのレジスタリストで D レジスタデータが正しく表示されないことがある。

#### 11.2.6 DWG 複写に関する不具合

旧ラダーエディタで DWG 複写を行うと誤った図面が複写されることがある。

#### 11.2.7 新ラダーエディタに関する不具合

新ラダーエディタの EXPRESSION 命令で実数型の演算が 1 つでも存在すると、全て実数型として演算する。

#### 11.2.8 インバータパラメータに関する不具合

インバータ用のモニタパラメータで多機能端子入力の端子が表示されないものがある。

#### 11.2.9 転送に関する不具合

一括転送のインジケータで転送個数が完了個数に到達せずに終了する。

#### 11.2.10 転送に関する不具合

個別転送で表データを転送すると、選択していない表データが転送されることがある。

#### 11.2.11 通信プロセスに関する不具合

MPE720 (Ver5.30) の通信プロセスでパソコンによっては通信エラーが発生することがある。

#### 11.2.12 モーションプログラムに関する不具合

モーションプログラムで UFC 命令を使用し、複数のユーザ関数を呼び出している場合、プログラム保存時にエラーになることがある。

## 12.Ver.5.31B→Ver.5.32 のバージョンアップについて

Ver.5.31B→Ver.5.32 では 13 件の機能改善および 8 件の不具合修正を実施しました。  
詳細について以下に説明いたします。

### 12.1 機能改善

#### 12.1.1 ANYWIRE メカトロリンクゲートウェイ対応

MP2000 シリーズの MECHATROLINK で、AnyWireGateWay モジュールに対応した。

#### 12.1.2 ファイルマネージャ終了時の処理を改善

ファイルマネージャ終了時、またはログオフした際に、起動しているアプリケーションを終了するようにした。(通信プロセス、カムツール、ListManager は対象外)

#### 12.1.3 モーション命令新規追加

MP2000 シリーズで、MVS/MCC/MCW 命令の仕様追加、及び新規命令として ACCMODE の追加をおこなった。

#### 12.1.4 新ラダー画面更新の高速化

最小化、もしくは更新が必要ない図面は現在値のモニタを行わないようにし、現在表示されている図面のみ更新するよう変更した。

#### 12.1.5 新ラダーエディタに関する機能改善

新ラダーでベリファイを実行した際、旧ラダー換算での STEP 残量、及びオーバ量を表示するようにした。

#### 12.1.6 新ラダーエディタに関する機能改善

新ラダー命令のうち、符号なしでの入力しかできなかった命令でも符号付き入力を設定可能にした。

#### 12.1.7 モニタ情報更新待ちモード対応

MP2000 シリーズのオプション SVB において、モニタ情報更新待ちモードに対応した。

#### 12.1.8 サーボパックパラメータ表示メッセージ改善

サーボパックパラメータ画面でパラメータを保存した際のメッセージを改善した。

#### 12.1.9 電子カムツール操作改善

電子カムツール転送時のメッセージ改善、及びカムツールの転送操作から FLASH 保存を実行できるようにした

#### 12.1.10 S レジスタコメント追加

MP2000 シリーズの S レジスタコメントで、SW15～SW19 のコメントを追加した。

#### 12.1.11 複数レジスタ置換機能改善

複数レジスタ置換機能を実行した際、シンボルマネージャに登録されているレジスタも置換対象にした。

#### 12.1.12 PLC 情報のネットワークプロパティ IP アドレス入力改善

IP アドレスの入力時に、入力文字に 0 を付けても 10 進で認識されるようにした。

#### 12.1.13 セキュリティ機能追加

MP2200CPU-02 の CF カードに対するセキュリティ機能を追加した。

### 12.2 不具合内容

#### 12.2.1 新ラダーの複数レジスタ置換動作不良

Expression 命令に複数行の数式を記述した状態で、複数レジスタ置換を実行すると、2 行目以下のレジスタ置換が正しく行われなかった。

#### 12.2.2 新ラダーの複数レジスタ置換動作不良

新ラダー内で IF や WHILE 等の条件式を使用している際、複数レジスタ置換を実行するとこれらの条件式中のレジスタ置換が正しく行われなかった。

#### 12.2.3 印刷不具合

印刷マネージャから「レジスタ」タブを選択して印刷すると、印刷マネージャが強制終了することがあった。

#### 12.2.4 通信プロセス強制終了時の不具合

詳細設定画面を開いた状態で、通信プロセスのアイコンより「アプリケーション終了」を選択すると異常終了することがあった。

#### 12.2.5 MP940 メディア転送・比較時の不具合

MP940 でメディア間転送を行う際、S 図面の転送に失敗してしまうことがあった。

#### 12.2.6 関数図面複写不具合

コメント部に改行コードが含まれていると、複写時に関数名称や入出力設定が空欄になってしまう不具合があった。

#### 12.2.7 印刷に関する不具合

定数表 #、定数表 M を印刷したとき、印刷結果が文字ズレしたり文字化けして印刷されることがあった。

#### 12.2.8 アプリケーションコンバート及び複数レジスタ置換時の不具合

アプリケーションコンバート、複数レジスタ置換時に Expression 命令中に長い式が記載されていると強制終了することがあった。

## 13.Ver.5.32→Ver.5.33 のバージョンアップについて

Ver.5.32→Ver.5.33 では 10 件の機能改善および 4 件の不具合修正を実施しました。

詳細について以下に説明いたします。

### 13.1 機能改善

#### 13.1.1 MPLINK モジュールの設定項目追加

MPLINK モジュールの 215AIF パラメータ設定画面で、「通信巡回時間」の設定最小値を 5msec->1msec に変更した。

#### 13.1.2 MP2000 用 CNTR-01 に新規対応

MP2200/MP2300 用 CNTR-01 モジュールに新規対応しました。

#### 13.1.3 MP2000 用 AO-01 に新規対応

MP2200/MP2300 用 AO-01 モジュールに新規対応しました。

#### 13.1.4 MP2000 用 PO-01 に新規対応

MP2200/MP2300 用 PO-01 モジュールに新規対応しました。

#### 13.1.5 SVB モジュールのパラメータ設定項目変更

SVB モジュールのパラメータ設定画面で選択可能な通信方式のうち、「CP-216」モードを選択肢よりはずしました。

#### 13.1.6 サーボパック (SGDS-\*\*\* ) のバンク切り替え機能対応

サーボパック(SGDS-\*\*\*)のバンク切り替え機能に対応しました。

#### 13.1.7 モーションパラメータの固定パラメータ機能改善

選択した指令単位によって、固定パラメータの単位表示を適切なものに切り替えるようにしました。

(SVB 使用時かつリニアタイプのサーボパックの場合)

#### 13.1.8 MP2000 用\*\*\*\*\*IO モジュールの仕様変更

\*\*\*\*\*IO モジュールの入出力レジスタサイズ上限値を 8WORD->16WORD に変更しました

#### 13.1.9 モーションプログラムに関する改善

モーションプログラム中で使用するレジスタ範囲のチェック処理を追加しました。

#### 13.1.10 MP2000 用 LIO-01/02 モジュールの CNTR 入力改善

LIO-01/02 モジュールの CNTR 入力におけるセルの入力モードを変更しました。

## 13.2 不具合修正

### 13.2.1 ラダーのクロス検索に関する不具合

図面間指定(例:I\*)で旧ラダーのクロス検索を実行すると、特定の孫図面 (\*99.\*) が検索されませんでした

### 13.2.1 I/O マップ表示に関する不具合

SVB のリンク割付で"VS-7Series"を割り付けた場合、I/O マップ画面にこのモジュールが表示されてしまっていました。

### 13.2.3 モーションエディタに関する不具合

モーションプログラムを保存する際に、メモリリークが発生することがありました

### 13.2.4 アプリケーションコンバータに関する不具合

変換元として MP920-02 を指定すると、変換先にコンバートされるデータのうち、C レジスタやクイックリファレンスデータに問題がありました。

## 14.Ver.5.33→Ver.5.33A のバージョンアップについて

Ver.5.33→Ver.5.33A では 3 件の不具合修正を実施しました。

詳細について以下に説明いたします。

### 14.1 機能改善

### 14.2 不具合修正

#### 14.2.1 MP930-\*/NSC30-\* ログイン不具合

MP930-\*/NSC30-\*に接続する場合、特定の PC においては高い頻度でオンラインログインで失敗することがありましたのでこれを改善しました。

#### 14.2.2 AnyWire モジュールの画面表示修正

MP2000/NSC50/60 の AnyWire モジュールのステータス画面が日本語環境で正しくグリッドの幅に入りきっていなかったため、これを修正しました。

#### 14.2.3 電子カムツールの英語表示パラメータの名称修正

英語版の電子カムツールの「パラメータ設定画面」に表示される第 1 列目の項目名が誤って「FollowerStart」になっていたため、「MasterStart」に修正しました。

## 15.Ver.5.33A→Ver.5.33B のバージョンアップについて

Ver.5.33A→Ver.5.33B では 1 件の機能改善と 4 件の不具合修正を実施しました。

詳細について以下に説明いたします。

### 15.1 機能改善

#### 15.1.1 SGDS-\*\*\*1\*の Pn81F パラメータ追加

SGDS-\*\*\*1\*に Pn81F（オプション機能ビット割付機能）が追加されたため、これに対応しました。

### 15.2 不具合修正

#### 15.2.1 MP900 モジュール構成の詳細定義削除時の不具合

オンラインで MP900 シリーズのモジュール詳細定義の削除を実行すると、モジュールによっては CPU がダウンする事がありました。

#### 15.2.2 ラダー現在表示中のケーブル切断時の不具合

英語版 Windows2000 環境で、ラダーの現在値表示中にケーブルが切断されるとエンジニアリングマネージャがフリーズする事がありました。

#### 15.2.3 クイックリファレンスの動作不具合

オンライン、エンジニアリングマネージャ付属のクイックリファレンスで「全データ削除」を実行したのち、ページを閉じようとする操作が出来なくなることがありました。

#### 15.2.4 クイックリファレンスのページ追加時の不具合

エンジニアリングマネージャのクイックリファレンスでリストページを新規追加したとき、追加したページにゴミが残る事がありました。

## 16.Ver.5.33B→Ver.5.34 のバージョンアップについて

Ver.5.33B→Ver.5.34 では 7 件の機能改善と 10 件の不具合修正を実施しました。

詳細について以下に説明いたします。

### 16.1 機能改善

#### 16.1.1 MSEE 命令/TIM 使用可能レジスタ種別追加

モーションプログラムの MSEE 命令、及び TIM 命令にて A レジスタを使用できるようにしました。

#### 16.1.2 MP2000 用 216AIF-01 モジュール追加

MP2000 用 216AIF-01 モジュールに新規対応しました。

#### 16.1.3 MP2000 用 MPANL0-00 モジュール追加

MP2000 用 MPANL0-00 モジュールに新規対応しました。

#### 16.1.4 MP2100/MP2100M 用 BUSIF モジュール追加

MP2100/MP2100M 用 BUSIF モジュールに新規対応しました。

#### 16.1.5 モーションコマンド追加

モーションコマンドに「不揮発性パラメータ書込み」コマンドを追加しました

#### 16.1.6 217IF モジュールの受信監視タイマ機能追加

シリアル線の受信監視タイマの設定値を可変にするため、217IF 定義に受信監視タイマ機能追加

#### 16.1.7 MECHATROLINK- II 対応ステッピングモータドライバ対応

オリエンタルモータ製 MECHATROLINK- II 版のステッピングモータドライバに新規対応しました。

### 16.2 不具合修正

#### 16.2.1 MP2000 モジュール構成のメインモジュール UNDEFINED 設定時の問題

MP2000 シリーズのモジュール定義のメインモジュールを UNDEFINED 設定にした際に、詳細定義が削除されない場合があります。

#### 16.2.2 MP2000 CNTR-01 のオンライン操作時の問題

オンラインで「設定」ボタンを押さずに CH を切り替えると、設定値に不定値が反映されてしまう事がありました。

#### 16.2.3 RIO-120FLASH 保存不具合

RIO-120 使用時に「保存&FLASH 保存」が実行出来ませんでした。

#### 16.2.4 固定パラメータ印刷不具合

MP920SVA の固定パラメータ印刷時、「負方向ソフトリミット」が印刷されませんでした。

#### 16.2.5 260IF 複数ラック使用時の遅延タイム表示不具合

2 ラック目以降に 260IF モジュールが装着されている場合、260IF 定義画面の「遅延タイム」表示がディセーブル表示になってしまう場合があります。

#### 16.2.6 新ラダー不具合修正（1）

図面の命令をコピーして、貼り付けできないところ（END ラングなど）に貼り付け図面を閉じようとするときコンパイル確認画面が表示されていました。

#### 16.2.7 新ラダー不具合修正（2）

エディタオプションのキー割り付けで、ソート後にキーを割り付けをし直すと他のキー割り付けが変わることがありました。

#### 16.2.8 新ラダー不具合修正（3）

エディタオプションのキー割り付けで、初期状態から変更したキー割り付けをデフォルトに戻しても変更したキーが有効のままになる事がありました。

#### 16.2.9 新ラダー不具合修正（4）

ブランチ作成モードで並列回路を作成し、外側のブランチを内側のブランチに付けた後に元に戻すとエラーが発生する事がありました。

#### 16.2.10 新ラダー不具合修正（5）

図面を開き、エディタオプションの [ラダー] の [ラングの折り返し] を変更すると、素子の位置がずれることがありました。

#### 16.2.11 通信プロセス通信不具合

CP9200 との接続時に、パソコンによっては通信エラーが発生することがありました